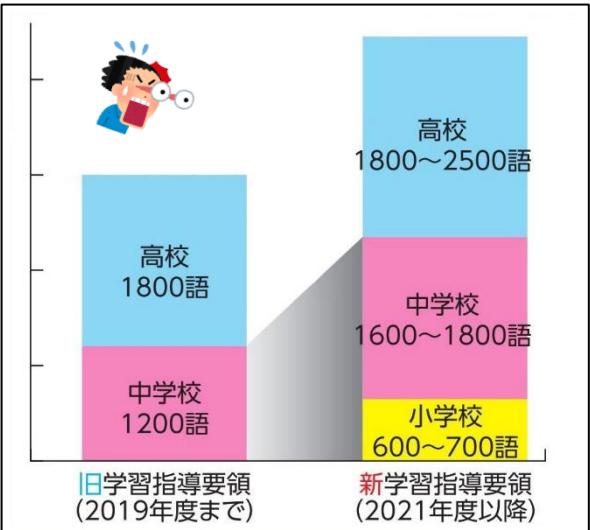


中学準備講座について

小学6年生（新中学1年生）の授業は10月から順次「中学準備講座」へと移行します。
中学に進学してから入塾をお考えの皆様には、ぜひ、お試しいただきたい講座になります。
今年はより早めの開講になります。早めの開講に踏み切った理由は、いくつかあります。

- 理由 その1 覚える単語の量が多い!!（英語）
- その2 文法が体系的ではなくなった!!（英語）

教科書が改訂されて、一番難しくなったのが、
中1の英語です。まず、覚える単語の量が増えたことが挙げられます。さらに、改定前までは、be動詞→一般動詞→過去形→canという順で学習していましたが、改定後は最初の単元で、be動詞、一般動詞、canが入ってきました。小学校でしか英語を習っていない生徒や文法を学習していない生徒は中1の最初の段階でつまづいてしまいます。英語を苦手科目にしないためにも、早めの対策が必要です。



- その3 符号の間違が多い!!（数学）

中2の数学を教えていて、最初を感じるのが、正負の計算の粗さです。中1の時にしっかりと身につく前に授業が進んでしまったのだと思います。符号の間違いをなくすために、多くの練習をこなす必要があります。小6のうちから前倒して勉強を進めることによって、中1になって、ゆとりをもって勉強に取り組めます。

中1 ※教科書の一例		
	これまで	2021年度以降
1	be動詞(am are)	be動詞(am are)、一般動詞、canの文
2	be動詞(is)	be動詞(is)
3	一般動詞	名詞
4	名詞	疑問詞
5	Whatの疑問文	前置詞、like～ing/動詞の過去形
6	3人称単数現在形	3人称単数現在形
7	疑問詞	代名詞
8	代名詞	現在進行形
9	現在進行形	want、look形容詞の文
10	canの文	過去形
11	過去形	過去進行形

算数は答えを出すことが重要な実用的な学問。数学はなぜそうなるのかを考える学問。
「2－5＝」は実用的に考えられますか？マイナスのかけ算や足し算を具体的に考えるか、それとも具体性を一切排除して計算の鬼になるか。どちらにしても、一朝一夕には身につきません。早めの準備が成功の元です。

- その4 読解力を身につけてほしい!!（国語）

近年、特に中学生の読解力・表現力の低下が目につくようになりました。活字に慣れていないというのが大きな理由になりそうです。もちろん、それだけが理由ではありませんが、部活等で忙しくなり、教科書以外の文章になかなか触れる機会が減ってしまう中学生になる前になるべく多くの文章を読んで、読解の基礎を身につけてもらいたいと思っています。



中学準備講座

概要

期間：10月1週目～2月4週目

対象：小6

科目：英語・数学・国語

授業料：3科目セットで14,850円

（1科目：9,900円・2科目：19,800円）

入会特典の適用、各割引規定の適用があります。

内容：3科目を週2回で行います。

- (例) 1週目 火曜日：英語・数学 木曜日：国語・英語
- 2週目 火曜日：数学・国語 木曜日：英語・数学 . . .

早めのお申し込みで
2か月授業料0円!!



[通常授業の時間割]

	月	火	水	木	金	土	日
14:20～15:40	校舎休校日						校舎休校日
15:50～17:10							
17:20～18:40							
18:50～20:10							
20:20～21:40							